

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	854.00	2022/7/18
High	890.18	2022/7/19
Low	850.51	2022/7/18
Close	876.00	2022/7/22

円建て 円/グラム

Platinum	Price	Date
Open	3806.00	2022/7/18
High	3942.00	2022/7/20
Low	3782.00	2022/7/18
Close	3831.00	2022/7/22

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	1840.00	2022/7/18
High	2055.00	2022/7/18
Low	1837.00	2022/7/22
Close	2035.00	2022/7/22

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	8212.00	2022/7/18
High	8992.00	2022/7/22
Low	8174.00	2022/7/18
Close	8902.00	2022/7/22



ニュースエクスプレス

パラジウムからプラチナへの切り替え加速＝アムプラッツ

白金鉱山大手のアングロ・アメリカン・プラチナム（アムプラッツ）は25日、パラジウム主要生産国ロシアからの供給減少懸念や自動車各社のコスト削減を背景に、代替としてプラチナを使用する動きが広がるとの見方を示した。パラジウムは自動車の排ガス浄化触媒に使われるが、価格急騰でプラチナへの置き換えが進んでいる。アングロ・アメリカン・プラチナムの財務担当ディレクター、クレイグ・ミラー氏は決算発表時の投資家向け電話会議で最大100万オンスのパラジウムがプラチナに置き換わるとの見通しを示した。昨年は約7万5000オンスの代用が進んだと推定。今年は20万オンスが置き換わると予測している。同社の1-6月期決算は、金属価格の下落を背景に43%の減収となった。南アフリカにおける主な利益指標である1株当たり利益（HEPS）は、前年同期の176.4ランドから101.4ランド（6.02ドル）に減少した。発表を受けて株価は2.18%下落した。

<https://jp.reuters.com/article/anglo-platinum-results-idJKBN2P01WZ>

田中貴金属、貴金属リサイクル事業拡大。台湾・湖口工場に新棟建設

TANAKAホールディングスは21日、製造子会社の田中貴金属工業が、台湾における貴金属リサイクルのワンストップ化とさらなる事業拡大のため、湖口工場（台湾・新竹県）に新棟を建設すると発表した。投資額は約35億円。新棟は地下1階・地上8階を予定しており、完成後の同工場全体の床面積は約6倍に拡大する。2025年上期に稼働する予定。半導体市場で大きなシェアを持つ台湾の半導体産業への貴金属材料の安定供給につなげる。

現地法人の台湾田中貴金属工業は、05年の湖口工場設立以来、台湾内での貴金属回収・精製事業を行ってきた。現状は貴金属回収・精製事業において、現地企業の協力や台湾外での加工作業などを行い、事業展開をしているが、新棟の設立によって貴金属回収・精製事業を台湾田中貴金属工業内で完結させることを目指す。また、貴金属めっき廃液やプロダクションスクラップ、自動車・石油化学系使用済み触媒などの貴金属を高回収率でリサイクルし、高純度に精製して顧客の希望する製品として返却することが可能。全工程を台湾内で完結させることで輸出入工程の削減も図れる。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/50f34e10dde80a13f95a12aa9cf5d707df52420c>

堂島取引所、貴金属市場を創設 年内の取引開始目標

堂島取引所（大阪市）は6月29日、金や銀など貴金属を扱う先物市場を12月にも創設すると発表した。主力としていたコメ先物は2021年夏に上場廃止が決まり、事業のてこ入れが喫緊の課題となる中、新たな市場を通して成長につなげたい考えだ。

貴金属市場では金と銀、プラチナ（白金）の3商品を扱い、12月の取引開始を目標とする。24年度をめどに農産物と砂糖市場の取扱商品を追加し、将来的には現物やデリバティブ（金融派生商品）なども扱う総合取引所を目指す。

29日付で社長に就任したSBIホールディングス（HD）出身の村田雅志氏は、堂島取引所の取引高がゼロとなっている現状について「かなりの異常事態」と指摘。「早く取引のある取引所に戻すため貴金属市場を創設する」と訴えた。

コメ先物の取引再開に向けては「再挑戦もひとつの方策だ。農林水産省との交渉を通して早期に着手する」とした。

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZ062172660Z20C22A6QM8000/?unlock=1>



WPIC直近の活動

- 英国の最近のネットゼロウィークは、プラチナがさまざまな業界でネットゼロの目標を達成するためにどのように役立っているかを検討する機会を提供。詳しくは [プラチナ豆知識「ネットゼロのプラチナ」](https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2022/07/14?page=1&term=&category=)（2022年7月14日）をご覧ください。



@wpicjapan

免責事項：本資料は情報提供に過ぎず、WPICの投資提案を意図するものではなく、また、そのように解釈されるべきでもありません。